

平成30年3月15日



みんな(37期)の会報 第10号

所沢市高齢者大学 第37期同期会

広報管理委員会発刊



水戸偕楽園の好文亭をバックに集合写真

日帰りバス旅行に参加して

楽しかったバス旅行

橋本 絹子

前日夜は激しい風雨があり天候を心配しましたが、3月2日当日は肌寒いものの朝から晴れ渡っており、今日一日お天気に恵まれた旅日和になりそうな予感がありました。

皆さんバス旅行を楽しみにしていたのか、出発予定の15分前には参加予定の31名全員が揃い7時半に所沢を出発しました。

山内会長から挨拶とコースの説明があり、しかもワンコイン500円の返金があるとの

事。何か得した気分になりました。その後はシルバー川柳の紹介がありましたが、どれも思わず「くすっ」とさせられるものでした。説明してくれた福良さんの一番のお気に入りには「指一本 スマホとオレを つかう妻」だそうです。何か心当たりがあるのでしょうか。

そうこうするうちに本日のメインイベントである水戸偕楽園に到着です。偕楽橋を

平成30年3月15日

歩いている時は風が強く寒さを心配しましたが、園内は意外と穏やかで気持ちよく散策を楽しめました。ラッキーにも予約なしで説明員の方が付いてくれたので「好文亭」と「表門」の由来について説明して頂きました。梅は四分咲き程度でしたが、早春の香りと同行の皆さんの笑顔ですっかり若返った気分になりました。



中央が橋本さん

偕楽園の次は那珂湊おさかな市場での昼食です。席に着いた時にはお刺身定食が用意されていましたが、散策の後なので適度にお腹もすいており、新鮮なお刺身やアサリ汁を美味しく戴きました。その後、市場で

新鮮な魚介類の買い物を楽しんだ方もいたようです。

最後の見学先は「サイエンス・スクエアつくば」です。ここは産業技術総合研究所（産総研）の中核的な研究拠点だそうです。女性説明員の方に未来がどう変わるのかを分かり易く説明して頂きました。年を重ねて思うのは、未来を生きる孫たちの社会が必ず明るいものとなりますようにとの願いです。

帰路は参加者の氏名を記入する BINGO ゲームを楽しんだり、林さんの歌唱指導で年金時代（青春時代の替え歌）のカラオケを合唱しているうちに所沢に到着しました。同期会の行事に参加すると、いつもみんな（37期）の会の元気な皆さんにお会いでき、こちらもはつらつとしたパワーを貰える気がします。

お陰さまで楽しいバス旅行ができましたことに心より感謝申し上げます。企画・準備・実施までへのご尽力頂きありがとうございます。

最後に一件だけお願いがあります。花粉症のある方から不調で存分に楽しめなかったとの感想もありました。今後は季節の選定にご配慮をいただければと思います

日帰りバス旅行収支報告

バス旅行には33名の申込み・入金がありましたが、直前に2名の方が欠席となり最終的に31名の参加となりました。

収入は一人5,800円の参加費に加え所沢市からの補助35,000円があり、合計226,400円となりました。

主な支出はバス代、高速道路代、駐車場代や昼食代等ですが、予算に余裕が出たため

参加者一人に500円の返金が可能になりました。欠席者には上記返金に加え昼食代と傷害保険料のキャンセルを合わせ、一人合計2,170円の返金となりました。

支出の総額は224,192円となり、差額の2,208円は一般会計に繰り入れさせていただきます。

みんな(37期)の会 日帰りバス旅行収支報告

収入				226,400				支出				224,192			
	単価	人員			単価	人員			単価	人員			単価	人員	
参加費	5,800	33	191,400	貸切バス(大型)											124,200
補助金(所沢市)			35,000	高速料金道路代											19,840
差額			2,208	駐車場代											2,500
				傷害保険料	50	31	1,550								
				昼食代	1,620	31	50,220								
				飲み物	54	32	1,728								
				運転手お礼			561								
				用紙・印刷代			737								
				ビンゴ景品代			3,016								
				参加者返金	500	31	15,500								
				不参加者返金(昼食・保険等)	2,170	2	4,340								

「37期カラオケクラブ」の紹介

クラブ紹介の第2回目は37期カラオケクラブを取上げました。毎月1回有志が集まって楽しく歌っているようです。興味のある方は是非参加して、一緒に楽しいひと時を過ごしたら如何でしょうか。

「37期カラオケクラブ」は毎月第4水曜日に月1回のペースで午後1時から所沢プロペ通りのビックエコーを拠点として楽しく活動しています。

現在の会員数は男性6名、女性10名の計16名です。因みに最近の参加者数は昨年12月が12名、今年の1月は9名でした。

月例会のうち年2回程はパーティー形式で行っており、その時は一段と華やかで盛り上がります。会員の中には「毎回パーティー形式でやろうよ」と言った声もありますが、毎回と言うわけにもいかず悩ましい所です。

さて、当カラオケクラブは「より楽しい時間を皆で共有しよう」をモットーにしています。「歌う人」は古今の幾多の曲の中から歌いたい曲を選びます。そこにはその曲に対するその人なりの「思い」があります。そういう曲ですから歌にも気持ちがこもります。そして歌った後は「歌いきった」という達成感があり、それと共に皆さんからの拍

37期カラオケクラブ 代表 清山 建夫
手を受けて、充実感もより一層高まります。この事が「歌う！楽しさ」なのでしょう。

また、「聴く人」にとっても歌っている人のその曲に対する思いや気持ちが伝わってきたり、その曲が流行った頃の自分を重ね合わせたりして、楽しさがひろがってきます。そういう事が「聴く！楽しさ」なのでしょう。



37期カラオケクラブの面々

平成30年3月15日

「カラオケ」が愛される所以が分かるような気がします。私達、37期カラオケクラブはこれからも「歌う人」、「聴く人」両方の楽しさをみんなで追い求めながら、元気で活動していきたいと思っています。

参加ご希望の方は清山まで連絡をお願い致します。

◆携帯：090-9145-1021

◆自宅：04-2929-5205

編集後記

会報第10号は日帰りバス旅行と37期カラオケクラブの紹介記事です。水戸偕楽園の梅が少し早かったのは残念でしたが、天候にも恵まれ気持ちの良い散策が出来ました。お蔭でおさかな市場では刺身定食を美味しく食べることが出来ました。

カラオケクラブは熱心に活動を継続しているようですが、皆さん血色がよく笑顔が印象的です。声を出すことが健康に繋がっている証拠でしょうか。

坂本記